

## 令和2年度事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人

まちづくり機構ユマニテさが

### 1 事業の成果

中心市街地整備推進機構として発足以来、当法人の基本方針としている

- (1) 住む人を増やす (2) 来る人を増やす (3) まちづくりに参画する人を増やす
- (4) 活動の強化、に沿って事業を実施した。

「住む人を増やす」については、昨年度「よかこの家」事業が終了し、直接的な取り組みは無くなったが、本年度は側面的に環境整備に寄与していく計画を立てた。具体的には近年実績を上げてきている「NPO 法人空家・空地活用サポート SAGA」の代表理事に街なか遊休不動産活用促進事業の「空き地、空き店舗セミナー」の講師を依頼する等を通して関係強化を図った。

次に「来る人を増やす」の「賑わいづくりイベント」は、新型コロナ感染防止の動きに伴い、多くのイベントが中止になったために、初期の計画を実施することはできなかった。しかしその中でも工夫を凝らして実施したイベントについては成果をあげることができた。「施設管理」に関してもやはり新型コロナ感染防止による影響を受けることになった。

「まちづくりに参画する人を増やす」については、産学官連携事業における大学生、高校生の動きが特筆に値する。また、「佐賀ん町屋ば甦らす会」との連携も進展した。

「活動の強化」については、事業のスクラップ&ビルドが多少進展した。

令和2年度は、「新芽が出てくるような活動」として以下の5項目を挙げていた。

- ① 「そこにある地域資源を真に活かす取組＝まち旅博覧会（仮称）」の実施
- ② 街なか遊休不動産活用促進事業
- ③ 高校生SBP（ソーシャル・ビジネス・プロジェクト）の推進
- ④ 商店街活動後継者育成
- ⑤ 賑いづくり活動の自粛に負けない、普遍的な地域の魅力発見・発信

上記の中で、①④はコロナの影響を大きく受けあまり進展がなかったが、②③⑤については工夫を凝らして取り組んだことで実績が上がった。

### 2 事業の実施に関する事項

#### 特定非営利活動に係る事業

- ① 中心市街地の活性化に関する普及・啓発事業
- ② 中心市街地の整備改善に資する建築物等の施設の整備及び管理事業

- ③良好な市街地を形成するためのまちづくりに関する事業
- ④中心市街地の整備改善に関する調査研究事業
- ⑤中心市街地の歴史、伝統、文化、芸能、芸術及び名物の保存・育成を図るための事業
- ⑥中心市街地の環境整備及び環境保全に関する事業
- ⑦中心市街地公共空地の管理事業
- ⑧中心市街地住民の生活の安全と利便性を確保する事業
- ⑨中心市街地の整備改善を図るために有効な土地の取得、管理及び譲渡事業
- ⑩中心市街地の商業の充実を図るために事業
- ⑪中心市街地の整備改善に関する事業を行う者に対する情報の提供、相談又は援助事業
- ⑫その他第3条の目的に達成するために必要な事業

**その他の事業**

- ①駐車場業
- ②不動産仲介業

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 実施日時 (B) 実施場所 (C) 従事者数	(D) 受益対象者の 範囲 (E) 人数	事業費の金額 (千円)
① 中心市街地の活性化に関する普及・啓発事業	<b>街なかかわらばん発行事業</b> 年に6回隔月に発行。市民ライターを起用し、新しい切り口で街なか情報や人の動き、物件情報等を広く知らしめることにより、中心市街地に対する市民の関心を醸成し、街なかへの来訪を促した。発行部数は10,000。	(A) 通年 (B) 中心市街地内 (C) 1人	(D) 中心市街地に 関わる者 (E) 不特定多数	2,447
	<b>ホームページ運営事業</b> 昨年に引き続き、ホームページ上のフェイスブック表示に対し、細かなフォローを実施した。また、街なかかわらばん版との連携を強化し、アクセス数の向上に努めた。	(A) 通年 (B) 当法人事務所 (C) 1人	(D) 全国のインターネット利用者 (E) 不特定多数	248
	<b>電波媒体による情報発信</b> ぶんぶんTVの「街なか情報」出演やFM佐賀にイベント情報の告知を依頼する等、広報活動を行った。	(A) 通年 (B) 中心市街地内 (C) 2人	(D) 佐賀市。コミュニティFMは旧市街地・小城地区 (E) 不特定多数	4,640

	<b>駅前時計台垂れ幕</b>	(A) 通年 (B) 駅前 (C) 1人	(D) 中心市街地に 関わる者 (E) 不特定多数	357
	① 中心市街地の活性化に関する普及・啓発事業	(事業費合計)		7,692
② 中心市街地の整備改善に資する建築物等の施設の整備及び管理事業	<b>街なか遊休不動産活用促進事業</b> 空き家等マッチング支援事業を統合し令和2年度新規実施。遊休不動産の所有者に対し、その活用に対する意識啓発を図り、その活用促進を行う。 事業者からの相談受付、支援体制の構築、運営等、遊休不動産の発掘・案内等、支援制度にかかる広報・啓発	(A) 通年 ①セミナー:令和2年12月22日 ②空き店舗見学会:1回目令和3年2月9日、2回目令和3年2月16日 (B) 中心市街地内 (C) 2人	(D) 物件所有者 (E) ①35人、②15人	1,690
	<b>わいわい!!コンテナ2管理運営事業</b> 引き続き、「わいわい!!コンテナ2」を「人と人を繋ぐ」「人と仕事を繋ぐ」拠点施設として確立させることを目標に業務に取り組んだ。新型コロナの影響でワークショップを始め多くのイベントが制限され来館者数も大幅に減少した。	(A) 通年 (B) 呉服元町 (C) 2人	(D) コンテナ来場者 (E) 39,001人	11,741
	<b>まちなか交流広場管理事業</b> 街なか交流広場(656広場)の指定管理者として施設を管理し、イベント開催等活動促進を図った。新型コロナの影響で、実質的に利用者数が減少する状況が続いた。	(A) 通年 (B) 呉服元町 (C) 2人	(D) 広場の利用者及び観客 (E) 12,797人	3,355
	<b>街なか産学官連携支援事業</b> 佐賀大学の地域拠点「ゆつつら〜と館」を活用し、地域貢献を支援した。	(A) 通年 (B) 呉服元町 (C) 2人	(D) 市民 (E) 不特定多数	1,764
	<b>佐賀商工ビル管理事業</b> 佐賀商工ビルの運営管理をユマニテスがスタッフが一部担うことにより、街づくりの連携強化を図つ	(A) 通年 (B) 白山二丁目 (C) 1人	(D) 市民 (E) 不特定多数	3,322

	た。			
	② 中心市街地の整備改善に資する建築物等の施設の整備及び管理事業			21,872
③ 良好な市街地を形成するためのまちづくりに関する事業	<b>共通駐車サービス券事業</b> 中心市街地内の 28 か所の駐車場と契約し、サービス券登録の商店で買物した客の駐車利便性を向上させる事業。	(A) 通年 (B) 中心市街地 (C) 2 人	(D) サービス券利用登録店舗での利用客 (E) 不特定多数	2,909
	③ 良好な市街地を形成するためのまちづくりに関する事業			2,909
④ 中心市街地の整備改善に関する調査研究事業	<b>未実施</b>			
	④ 中心市街地の整備改善に関する調査研究事業			
⑤ 中心市街地の歴史、伝統、文化、芸能、芸術及び名物の保存・育成を図るための事業	<b>バルーンフェスタサテライトイベント</b> 新型コロナの影響でインターナショナル・バルーンフェスタが中止されサテライトイベントも中止となった。	(A) 中止 (B) 中止 (C) 中止	(D) 中止 (E) 中止	0
	<b>BOOK マルシェさが事業</b> 本を媒介にした人と人の出会い、本の楽しさ面白さを発見することによる文化の底上げを図った。 1 日のみの開催、古本市出店者を県内限定、屋内トークショーを屋外で実施するなどやり方改善を図った	(A) 令和 2 元年 10 月 4 日 (B) 呉服元町 (C) 5 人	(D) 出店者・来店者 (E) 不特定多数	2,444
	<b>ほとめきぶらり旅事業</b> 新型コロナの影響で中止した。	(A) 中止 (B) 中止 (C) 中止	(D) 中止 (E) 中止	0
	<b>佐賀城下ひなまつり賑わいづくりイベント</b> 佐賀城下ひなまつり本体は中止となったが、今年度は 2 月 11 日～2 月 23 日の期間で実施。新型コロナウイルスの影響で、来場者名簿の作成、手指の消毒、三密対策の徹底など、出来る範囲で工夫しながらの実施となった。	(A) 令和 3 年 2 月 11 日～2 月 23 日 (B) 呉服元町、白山 (C) 2 人	(D) 来訪者 (E) 1,389 人	793
⑤ 中心市街地の歴史伝統、文化、芸能、芸術及び名物の保存・育成を図るための事業				3,237

⑥ 中心市街地の環境整備及び環境保全に関する事業	未実施			
	⑥ 中心市街地の環境整備及び環境保全に関する事業			
⑦ 中心市街地公共空地等の管理事業	<b>松原参道管理事業</b> 松原神社門前の南北に広がる空地进行を街づくりに貢献する賑わいの広場として、景観上及び安全性確保の観点から芝生広場として管理運営している。	(A) 通年 (B) 松原神社鳥居に隣接する新馬場通りの南側及び北側 (C) 5人	(D) 市民 (E) 不特定多数	793
	<b>街なか緑地広場管理業務</b> 旧コンテナ1撤去後の広場の施設管理とイベント企画を担当している。	(A) 通年 (B) 松原二丁目 (C) 1人	(D) 地域住民及び緑地利用者 (E) 不特定多数	1,079
	⑦ 中心市街地公共空地等の管理事業			1,872
⑧ 中心市街地住民の生活の安全と利便性を確保する事業	未実施			
	⑧ 中心市街地住民の生活の安全と利便性を確保する事業			
⑨ 中心市街地の整備改善を図るために有効な土地の取得、管理及譲渡事業	未実施			
	⑨ 中心市街地の整備改善を図るために有効な土地の取得、管理及譲渡事業			

⑩ 中心市街地の商業の充実を図るための事業	<b>得するまのゼミナール</b> 商業者が講師となって、専門知識やプロならではのコツ等を無料で提供する少人数制の講座。商店と消費者のコミュニケーションの質向上を狙ったゼミ。通算6回を数える。	(A) 【第5回】 初回説明会:令和2年6月29日、第2回説明会:令和2年7月22日、直前説明会:令和2年9月8日、ゼミ開催:令和2年9月28日～10月27日 結果報告会:令和2年12月11日 (B)佐賀商工ビル、中心市街地 (C)2人	(D) 地域住民及び来街者 (E) 不特定多数	2,263
	<b>エスプラッツ誕生祭</b> 栄の国まつりの開催に合わせて、エスプラッツビルの再開を記念して実施している恒例イベント。令和2年度は栄の国まつり本体が新型コロナウイルスの影響で中止となり、エスプラッツ誕生祭も中止となった。	(A) 中止 (B) 中止 (C) 中止	(D) 中止 (E) 中止	0
	<b>第14回桶の杜手づくり市事業</b> 全国の手づくり作家が集まる手づくりアートフェスタ。新型コロナウイルス感染予防を行いながらの実施となった。多くの来場者が訪れ買物を楽しんだ。出店者からも開催に対する謝意が多く寄せられた。	(A) 令和3年3月6日、7日 (B) 八幡神社境内 (C) 7人	(D) 出店者、来訪者 (E) 2,292人	3,466
	<b>公募型空き店舗対策事業</b> 年間を通して出店者を募集し、審査を行い、合格者に対して一部改装費補助を行う事業。本年は2店舗が合格、出店した。	(A) 通年 (B) 中心市街地内 (C) 2人	(D) 中心市街地で出店を希望する者 (E) 不特定多数(審査の結果出店に至った者2店舗)	12,340
	<b>商業者育成事業</b> 独立開業を志す起業家に、1年間の実践トレーニングを施し、本格出店の後押しをする事業。昨年度末に1名が応募、審査後合格、3月にオープンした。今年度は昨年からの出店者を引き続き支援した。	(A) 通年 (B) 唐人一丁目 (C) 2人	(D) 県内外の新規起業を志す未経験又は経験の浅い商業者 (E) 出店者1店舗	5,999

<p><b>佐賀市街なかバル事業</b>          中心市街地の飲食店の食べ歩き・飲み歩きイベント。参加店の新規開拓に寄与するとともに、街なかの活性化を進めることが狙い。三密を避ける必要性から、本年は開催期間を1ヶ月間に拡大した。チケット制をやめパスポート制に切り替え現金売り上げに貢献した。</p>	<p>(A) 令和2年10月29日～11月30日          (B) 中心市街地内          (C) 6人</p>	<p>(D) 市民          (E) パスポート販売冊数 2, 286 冊</p>	<p>2,466</p>
<p><b>銀天夜市協賛事業</b>          54回目を数える商店街の恒例イベント。主に656広場で実施するイベントの企画実施を担当してきたが、栄の国まつりの中止に伴い、例年の形の銀天夜市は中止。店舗紹介動画を作成し FB やデジタルサイネージでの配信を行った。</p>	<p>(A) 令和2年12月1日から動画配信          (B) 中心市街地          (C) 2人</p>	<p>(D) 市民          (E) 動画参加店 25 店舗</p>	<p>16</p>
<p><b>えびすビアパーティー</b>          新型コロナの影響で中止した。</p>	<p>(A) 中止          (B) 中止          (C) 中止</p>	<p>(D) 中止          (E) 中止</p>	<p>0</p>
<p><b>中央大通り賑わい創出事業</b>          中央大通りエリアの日常的かつ継続的な賑わいの創出を目的に通り沿いの企業にイベントを公募。2つの事業所で合計5つのイベントを実施した。</p>	<p>① 「ひがさすいのちたち」富永茂樹写真展          (A) 令和2年10月21日～26日          (B) 222ビル          (C) 1人          ② 「越年 Lovers」公開記念写真展          (A) 令和3年2月5日～14日          (B) 222ビル          (C) 1人          ③ クリスマス キッズスイーツウォーク          (A) 令和2年12月19日          (B) 中央大通り(唐人・白山)          (C) 1人          ④ 街なかビューティー&amp;朝マルシェ          (A) 令和3年1月23日          (B) 唐人町緑道          (C) 1人          ⑤ 唐人お仕事アドベンチャー</p>	<p>(D) 市民          (E) 参加者 426人</p>	<p>2,333</p>

		(A)令和3年2月6日 (B)エッジ国際美容専門学校(唐人)、サガンチーノ(白山) (C)1人		
	学生チャレンジショップ事業 佐賀県内の実業高校で開発・生産した商品を佐賀玉屋1階オープンスペースで販売。高校生に実践経験を積んでもらい、同時に市街地への親しみを醸成。短時間で商品を完売するケースが続出した。	(A)令和2年9月18日～令和3年1月31日 (B)佐賀玉屋1階オープンスペース、佐賀玉屋6階催事会場 (C)2人	(D) 県内実業高校5校延べ11日間 (E) 未計測	1,313
	高校生 SBP 高志館高校でクラブメンバーが集まりオリジナルデザインの「たい焼き機」を製作し、令和3年3月実施の「楠の杜手づくり市」に参加・販売し2日間で約450個を売り上げ好評を得た。	(A)令和3年3月6日、7日 (B)龍造寺八幡宮境内 (C)10人	(D) 市民 (E) 2日間で約450個の売上	754
	⑩ 中心市街地の商業の充実を図るための事業			30,950
⑪ 中心市街地の整備改善に関する事業を行う者に対する情報の提供、相談又は援助事業	<b>古賀ビル管理事業</b> 佐賀県が進める「地方創生事業」の一環として「デジタル・ハリウッド」がオープンした。当法人はオーナーから物件を借り、転貸を実施している。	(A) 通年 (B) 中心市街地内 (C) 2人	(D) 中心市街地に出店を考える事業者及び建物所有者 (E) IT 技術を習得したい不特定多数	2,177
	⑪ 中心市街地の整備改善に関する事業を行う者に対する情報の提供、相談又は援助事業			2,177
⑫ その他第3条の目的を達成するために必要な事業	<b>のまん缶太事業</b> 飲料水の街づくり支援自動販売機を設置し、来街者の利便性向上を図った。	(A) 通年 (B) 中心市街地内 (C) 2人	(D) 市民 (E) 不特定多数の購買者	902

	<b>本部会計事務費</b> 人件費や租税公課、交際費等NPOの活動に必要な補助的経費の管理。	(A) 通年 (B) 中心市街地内 (C) 1人	(D) 市民 (E) 不特定多数	394
	⑫その他第3条の目的を達成するために必要な事業			1,296

## (2)その他の事業

事業名 (定款に記載した 事業)	具体的な事業内容	(A) 実施日時 (B) 実施場所 (C) 従事者数	支出額(千 円)
① 駐車場業	<b>えびす駐車場事業</b> 駐車場を運営し、来街者の利便性、快適性を高め、サービスの向上を図るとともに、得られた収益を特定非営利活動費に充当する	(A) 通年 (B) 松原一丁目 (C) 2人	17,626
	<b>佐野駐車場事業</b> 駐車場を運営し、来街者の利便性、快適性を高め、サービスの向上を図るとともに、得られた収益を特定非営利活動費に充当する	(A) 通年 (B) 松原二丁目 (C) 1人	1,255
	① 駐車場業		18,881
② 不動産仲介 事業	未実施		